JB Gustomer Report



岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介いたします! 取材:営業部 営業企画支援課

社会福祉法人 愛育会 様

幼児期を「人間の容積造り」の大切な時期と位置づけて考え、 『表現活動を主体とした生き生き保育の実践』を行っている 社会福祉法人 愛育会の主任 雲山様に2015年6月24日に導入した ORPHIS EX7250の使用の感想や印刷用途について伺いました。

言葉以上に伝わること

朝、登園をしてきた時に元気でニコニコしている子もいれば、お母さんと離れることが寂しかったりご機嫌がナナメだったりと泣いている子もいます。すると親御さんは預けた後も"1日大丈夫だったかな?"と園にいる間は姿が見えない分、心配をされる為お迎えの時に「あれから泣き止み、1日元気に遊んでいましたよ。」と園内での様子をお伝えしていました。しかし、それでも不安になる親御さんも少なからずいらっしゃる為、どうしたら伝えられるのか悩んでいた時に、担当営業の方から「ORPHISならその悩み、解決できます!」と紹介があり、高速プリンターで解決ができるなら、と機械をお借りして実際に使用してみる事にしました。

早速、子供達が元気に遊んでいる所やおやつを食べている所の写真を撮り、お便りに載せてお渡しすると、お便りを見た親御さんたちはカラーだと写真の中の我が子が見つけやすい事、普段見ることのできない園内での我が子の笑顔をみられる事に安心すると同時にとても喜ばれました。又、当時使用していた2色孔版印刷機のように出力後すぐに触っても手が汚れる事がなく印刷スピードも速いままの為、お迎えの時間までに作成・印刷が終わり、更にカラーも1枚から安く印刷のできる為、カラー印刷も身近になり私たちにとっても0RPHISは大活躍しています。

使えば使うほどわかる 時間削減!コスト削減!

ORPHIS導入前は入園や発表会のしおりなどを多いときには180部ほど印刷し、紙折りとホチキス留めまでを閉園後に流れ作業で行い約1日かかっていましたが、導入後はページデータも流すだけで印刷からホチキス止めまで1台で出来てしまう為、作成にあてる時間が大幅に削減されました。削減された時間は職員の日誌や書類を作成する時間に回すことができ仕事の効率は格段に上がっています。

また画用紙などの厚紙も印刷できる為、当園では<mark>厚めの色画用紙をハガキサイズにカット・印刷をし、切手を貼って当園オリジナルのハガキとして出しています。運動会のプログラムや入園願書などもOPRHISで印刷が出来てしまう</mark>為、外注に出す事はほぼなくなり、印刷はインクジェットならではの温かみがあり、園内で刷っているとは思われない様な仕上がりで大変満足しています。

長所は短所?!多機能なORPHIS

ORPHISは便利な機能が沢山あり、久しぶりに使う機能だと忘れてしまって担当営業の方にその都度説明をしてもらっています(笑) せっかく導入した機械の為、色々な印刷を試してみたいと思いますので、その時はフットワークの軽いジムブレーンさんから教えて頂きたいですね。



お便りや行事の様子、献立表など、カラフルな掲示物が人目を惹きます。





子ども達が描いたイラストを挿入して、親御さんに喜んでもらえるような工夫をしています。



上:給食だよりもカラーだと伝わりやすい! 下:単色印刷機能を上手に使い分け。

営業担当者の声 営業担当:深谷 太紀

ORPHIS導入により、お便りに掲載されている子供達の写真や描かれた絵などを印刷する事により温かみのある印刷物が出来たとの喜びの声を頂いています。また、先生方が分担しながら1日かけて丁合作業を行っていた時間も、ORPHISのオフセット印刷により印刷開始から丁合作業に至るまでの時間を大幅にカット出来た事に好評を頂く事もでき大変に嬉しく思います。ORPHISはページや日付の印字機能等、様々な機能がある為、上手く活用して頂くことや印刷用途を広げられるよう提案していきたいと思います。